



NEW

フォーマットを
新しくしました。

SAGAバレー ボールフェスタ！

シーズンオフの冬は何かと基礎練習に励んでいたバレー部です。2月には今年初の遠征があり、佐賀県で開催されたSAGAバレーボールフェスタに参加してきました。昨年の全国大会2位の鹿児島県をはじめ、山口県、佐賀県、福岡県、福岡市、北九州市のチームが集まり1日かけて試合を行いました。結果は鹿児島に次ぐ2位の成績で大会を終えることができました。また、3月には山口県と合同練習を行い、5月に開催される令和6年度中国四国ブロック予選会に向けて活動をしています。今年の予選会は5月18日（土）～5月19日（日）にかけて徳島

県、アミノバリューホールで開催されます。昨年は会場の電波の関係でYOUTUBE LIVE中継がうまくいきませんでした。今年は無事に中継ができると信じてLIVE中継も準備していきたいと思っています。YOUTUBE LIVE中継の詳細は後日FACEBOOKにてお伝えさせていただきますので、気になる方は左のQRコードにアクセスおねがいします！今年の全国大会は佐賀県！去年の雪辱をはたして優勝を目指したいと思います。

・選手募集中！

精神障害者手帳もしくは自立支援医療を持たれている方（お持ちでない方はご相談ください）。年齢：13才以上。お申し込み、ご連絡、ご質問は左記のお問合せ先にご連絡ください。

バレー部！

バレー部 Facebook



バレー部 Facebook

バレー部 Facebook

ご紹介

【練習日】

毎週土曜日

13:00～16:00

【場所】

阿戸公民館

お問い合わせ

Facebook

または

footwork.svc@senoriver.com

までご連絡ください。

お問い合わせ

TEL :

(082) 554-6393

MAIL :

vivace@footandwork.com



2024年度が始まり、春を感じる今日この頃。スポーツをするにはうってつけの時期になりました。昨年度最後のフットサル(サッカー)の活動では、これまでで一番多くの参加者が集まり、活動内容も幅広く有意義な時間を過ごせたと思います。これまでも参加者や新聞では伝えているように、このフットサル(サッカー)では上手くプレイするという目的ではなく、この作業を通して様々なことに結びつけていくことを目的にしております。例えば、運動不足の解消や所属先があるという安心感。他者とコミュニケーションを取ったり、集団で生活するスキルを身に付ける、などなど人それぞれ目的を持ち参加してもらっています。だからといって参加するのにハードルはなく、誰でも参加可能です。現在活動の場合は海田周辺で行っており、雨が降った場合でも屋根があるため中止になる事はありません。みんなで楽しみ笑顔あふれる活動にできたら幸いです。皆様のご参加お待ちしております。

ひきこもり支援情報 ポータルサイト



広島版 ハルモニ@ホーム

ハルモニ@ホームは、ひきこもりという社会課題に対し、取り組まれている支援者・団体の連絡先や支援情報が詰まったサイトです。現在、113団体が登録され、毎日約100件のアクセスがあります。

ひきこもり相談は、障がいや病気、学校や職場の人間関係、家族関係など、様々な悩みを持たれておられるため、どこに相談していいかわからないという方が多いため、ハルモニ@ホームでは、そういった方々が近くの相談場所や、自分の悩みに合った相談先を見つけるために、使いやすいサイトにしてあります。

相談場所の検索以外にも、様々な情報を得るための、コンテンツがあり、各種研修会やイベント情報や、読み物やラジオ・動画なども楽しめます。

これからも、必要な方に必要な情報が届き、ひとりでも多くの方の「うしたいがみつかり」「うしたいができる」1歩になればと思っています。

8月17日には、サイトにご登録頂いている団体同士の情報交換・研修会等を開催する予定で、特定非営利活動法人子ども・若者支援マイプレイス様、特定非営利活動法人どりいむスイッチ様、有限会社わくわく若者活動スペースちゃんくす様の3団体の方から活動紹介を頂く予定です。

今後も「繋がる」ことを意識し、このサイトを皆様と共に育て、地域支援のひとつとして充実させていきたいと思えます。これからよろしくお願ひ致します。

フードバンク・ゆるティ



受け渡し場所

住所:

広島市安芸区中野東4-18-3
Beform内

MAIL:

yuruthi@senoriver.com

フードバンクでは、スーパーマーケット・食品関連企業・農家様に、大変お世話になっております。この度は、フードドライブについてご紹介いたします。

フードドライブとは、未使用の食品や食べきれない食品などを、持ち寄りそれらを纏めてフードバンクに寄贈する活動で、食品ロス削減と食の支援につながるボランティア活動です。公共施設・学校・企業・イベント会場あるいはスーパーなどに回収ボックスを常設しているところもあります。フードドライブで受取れる食品は、内装が破損していない未開封のもの。賞味期限が明示してあるもの。常温保存できるもの。例えば、お米小麦粉穀類・缶詰・インスタントレトルト食品・乾物・飲料(アルコールは除く)お菓子など。受取れない食品は、生鮮食品魚介類・生野菜・冷蔵冷凍食品・賞味期限が記載していないもの・アルコール・弁当・賞味期限が1か月未満など。このような活動が活発化することで、廃棄物の削減更に廃棄物の処理費用の削減等、環境負荷の削減に繋がります。

今回事業所西日本職員様 マツダグループ職員様より食材や日用雑貨など沢山持ち寄って頂き、とても感謝しております。

TOPIC

令和6年4月より、NPO法人FOOT&WORKにおける相談支援体制が新しくなります！

NPO法人FOOT&WORKでは、昨年度までに海田町を含む4町と広島市安芸区を中心とした安芸地区において、さまざまな相談に対応してきました。

FOOT&WORKが行ってきた相談には、精神的な病気を抱えた方々を中心とした医療・福祉に特化した相談もあれば、子供から大人まで誰しもが陥る可能性のある生活困窮やひきこもり等の社会問題などもあります。

さまざまな相談を受けていく中で、医療や障害福祉・介護・住まい・社会参加（就労）などの複合的な課題を抱える相談者の方々と出会うことが多くあり、相談内容によっては1つの相談機関や1人の相談員だけでは抱えきれないことを痛感してきました。

特に生活困窮やひきこもり世帯では、なんらかの精神障害や精神保健（メンタルヘルス）上の課題を抱えていることも多いと感じ、精神分野における支援体制も重要だと思っています。

近年の相談支援においては、制度や分野ごとに相談機関が分かれてしまう縦割りの構造を見直し、複合的な課題を抱える相談に対応すべく支援機関が分野の枠を超えて重層的にかかわること

相談支援事業所 ラルゴ

◇☎：（082）573-0772

◇開所日：月曜日～土曜日

◇受付時間：8：30～16：45

◇メール：largo@footandwork.com

自立訓練（生活訓練）事業所

ラルゴ

◇☎：（082）554-6393

◇開所日：月曜日～土曜日

◇受付時間：9：00～16：00

◇メール：largo@footandwork.com

の出来る包括的支援が求められています。精神分野においても、精神障害の有無や程度にかかわらず、誰もが安心して自分らしく暮らすことの出来る地域包括システムの構築が急がれています。重層的な支援体制の構築のために、1人ひとりの「本人の困りごと」などに寄り添い、本人の意志が尊重されるよう情報提供やマネジメントを行い、適切な支援を可能とする体制づくりが重要です。

これまでFOOT&WORKで行ってきた事業として、海田事業所内において、安芸地区住民に対する障害福祉サービス等の利用を支援する『特定相談支援事業所ラルゴ』や自立した生活を支援する『自立訓練（生活訓練）事業所ラルゴ』、また海田町住民に対するひきこもり相談を行う『海田町ひきこもり相談支援センターなないろ』がありました。また広島市安芸区事業所においては、

広島県域の中部北部地域の住民に対するひきこもり相談を行う『広島ひきこもり相談支援センター（中部・北部センター）』がありました。

この度令和6年度より4つの事業を海田事業所内において一体的に行うこととし、ひきこもり相談支援や福祉サービスの相談支援事業を広島県全域との連携を図りながら、これまでそれぞれの事業が独自に行ってきた相談支援体制について重層的に連携強化を行うこと、またこれまでひきこもりの方を対象として行ってきた居場所づくりや当事者の会、家族会などの活動は、ひきこもり支援に限定しない地域の中で誰もが安心して自分らしく暮らすことが出来るようなよろずの相談が出来る場所としての活用にも努めたいと思っています。

地域の中で生まれるよろずの相談に対応するべく、相談支援に関わる人材育成にも強化を図り、研修の開催や相談支援センター自体の周知活動の強化も図っていかねばと思います。本人の困りごとに寄り添いながら、ニーズに合わせた支援機関へのつながりも持てるように、日ごろからの地域内外問わないネットワークづくりも強化を図りたいと思います。

令和6年4月からの相談支援体制においては、スタッフは4名体制となります。

これまでのあらゆる相談支援の経験を活かしつつ、新たな相談支援体制の中で地域に根差した活動を行っていきたいと思いますので、よろしくお願ひします！



松ヶ枝梅安

「怒り」そして「暴力」。人間の歴史の中で、古くから向き合い扱いにくく悩まされ続けたものです。古代には、遺跡の人骨の解析から同じ種でありながら惨殺の歴史が多く判明しています。なぜ怒り、暴力がはびこっていたのでしょうか。中世から現代にかけて怒り、暴力の歴史を研究したスタンフォード大学の心理学者ジャミール博士によると、14世紀頃より国家を形成した国では殺人件数が減少傾向に向かっています。その理由は、読み書きの能力と印刷技術の発展が決定的な影響を与えたとのこと。読み書きは自分の意思を伝え、また他者の立場に感情移入することを促します。相手の気持ちが判る、推し量るということです。特に小説は他者への思いやりを育むことが心理学上でも立証されており、前頭全皮質の活動減少が殺人犯の傾向に多いこと、その殺人犯の傾向として読み書きの少なさとの相関性を強く表わしているとも言われています。では、前頭全皮質の活動をアンガーマネージメントとして6秒待つなどの表面上の対応だけではなく、人生の中で揺るぎないものとして使えないのでしょうか。

ジョン・メイヤーさんとピーター・サロベイさんのビジネスにおける心

理学的研究から発表されたものです。調査は、「EQが高く一流大学を卒業した人が成功する」と考えられていましたが、「その方々はむしろその逆で社会に出た後にあまりうまくいっていない」という調査結果でした。そこで、社会での成功者たちの能力は何かを調査することとなり、明らかにしたのがEQという指標です。EQとは①感情の識別力、②感情の利用、③感情の理解、④感情の整理です。それは前頭葉の活動領域です。さらにEQは感謝をすることで高まると言われ、感謝は自身を俯瞰的にとらえ他者からの気持ちを汲み取ることによって生まれてきます。繋がりました、これを利用しない手はありません。ラルゴでは、このEQをヒントに在宅支援を行っています。EQを高めるプログラムの工夫を取り組み、既存のプログラムの手続きを重視した手法に陥らず、常にEQを意識し高めることがアンガーマネージメント他すべての感情に通じるより良く生きる道だと考え地道にサポートをしていこうと思います。最近ではEQを高める活動の効果的なものとして、幼少期の「日本昔話」など道徳と言われたものの重要性を改めて感じているこの頃です。

NPO法人
FOOT&WORK
公式LINE！

各施設の情報、活動報告やお役立ち情報などをお届けします♪

追加はこちら/



特定非営利
活動法人

FOOT&WORK

賛助会員募集中！

FOOT&WORKは、地域の高齢者及び要介護高齢者・障害者等の生活改善を促進するために必要な福祉サービス等の提供や、子育て支援、環境保全に関する事業、経済活性化に関する事業、消費者保護に関する事業を行うことにより、住民参加型の福祉のまちづくり・いきいき子育てできるまちづくり・安心して暮らせるまちづくりの実現を目的として活動しています。

当法人の目的にご賛同いただける賛助会員の募集をしています。